

# 旧松陵小ショートフィルムプロジェクト

東北学院大学 教養学部 地域構想学科 和田ゼミ (第三営業部)

松陵を題材に選んだ理由・・・



平成 25 年 4 月に閉校となった旧松陵小の跡施設を活用するプロジェクトに、もともと和田ゼミが関わっていた。

## 【企画】 旧松陵小学校を舞台とした映画をつくろう！！

(前例がない・・・) 自分たちがパイオニアになり、(人脈がない・・・) 地道に足で稼ぐ、



(説得力がない・・・) **じゃあ、イベントを仕掛けてみよう！**



**7月6日 イベント実施** 映画部の過去作品を上映。また「駄菓子・とすけコーナー」も企画。



【反省点】「松陵市民」と「映像作品」の間に接点がないため、映画上映にあまり関心が集まらなかった。



**映画製作とは別に、市民参加型の動画製作が必要！**

“東北学院大学 和田ゼミ”主催で松陵を舞台とした地域 PR 動画「心のフラカード」制作決定。

### ◎「心のフラカード」概要

歌って踊りながら、フラカードに心の叫びをアピールする企画で松陵にゆかりのある団体に声掛けを行い、**30団体、333人**が参加する規模の大きい企画となった。



## 11月2日 松陵アートフェスティバルの様相

ショートフィルム上映会に加えて、工芸品展示コーナー・アカペラコンサート・学校カフェの開業などが校舎内で同時多発的に開催される規模の大きいイベントとなった。



「心のプラカード ありのままの松陵 ver.」を含む4大学により7つの映像作品が上映された。プロジェクト企画に際して「河北新報」「読売新聞」「仙台市政だより」等の紙面や、東北学院大学の公式サイトに活動を取り上げて頂いた。

観客が「心のプラカード」に偏ってしまった・・・

- ・市民が作品に参加することの重要性を知った。
- ・映像制作団体と地域住民の仲介も今後行えば良い。

校舎の貸出手続にトラブルが多かった・・・

- ・前例のない取り組み故に、教育局と映画部の仲介作業がうまく機能せず、両者に迷惑をかけてしまった。
- ・今回出来上がったシステムは、マニュアルとして顕在化して後輩に引き継ぐ。

イベント・作品のPR活動が足りなかった・・・

- ・ポスターやチラシを作成して、旧松陵小の活動をアピールする作業を2月中に行う予定。
- ・YouTubeの見方が分からない方への対応も必要。



東北学院大学 教養学部 地域構想学科 和田ゼミ

(第三営業部)

我妻信志 狩野雄也 後藤尚宏 天童沙紀 長谷美穂  
三浦ひかる 我妻朋美 渡辺紗季